



ポートフォリオの状況について



平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、お金のデザインは2022年9月28日に「お金のデザイン・エッセンシャル・プロダクツ・ファンド（以下、当ファンド）」を82.10億円で設定いたしました。本資料においては、当ファンドの特徴を改めてお伝えするとともに、直近のポートフォリオの概況をご報告させていただきます。

【当ファンドのポイント】

- ① **水・食料・エネルギーの3テーマで直面する需給ギャップの解消に向けた「技術開発」「ビジネスモデルの転換」がもたらす投資機会を捉える運用を目指します。**

世界的な人口増加や新興国の経済成長等により、水・食料・エネルギーの需要拡大が見込まれる一方で、今後供給不足が懸念されており、企業による技術革新や継続的な投資が求められています。

- ② **ETF*を通じて、水・食料・エネルギーの3テーマを有する企業に効率的に投資を行います。**

*ETFとは上場投資信託を指します。

ETF投資には、効率的な分散投資や取引コストの削減等多くのメリットがあります。

- ③ **お金のデザインがロボアドバイザーで培ったETFの運用*ノウハウを活かします。**

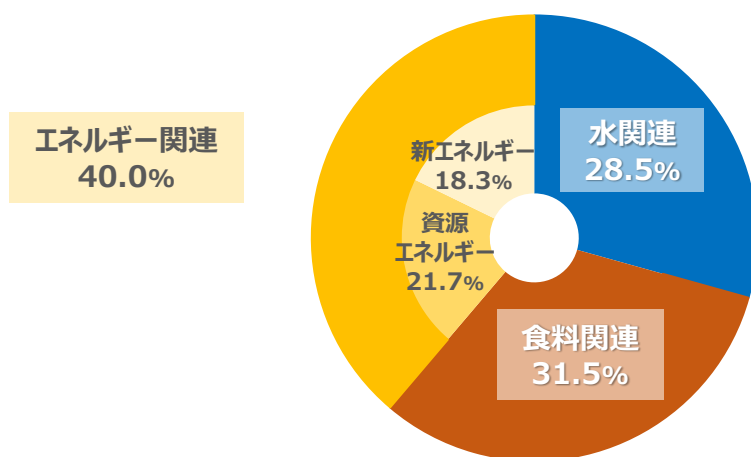
*投資一任契約に基づいたサービス

お金のデザインは、主としてETFでの運用を行っており、ETFの目利きとして新しい価値を創造しています。



【当ファンドの運用状況】（2022年9月30日時点）

投資分野別アロケーション



※投資分野別アロケーションは、当該投資分野と当社が考える組入ETFベースの配分割合となります。

※投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0%にならない場合があります。

巻末の「ご留意事項」を必ずご確認ください。

【当ファンドの運用状況】（2022年9月30日時点）

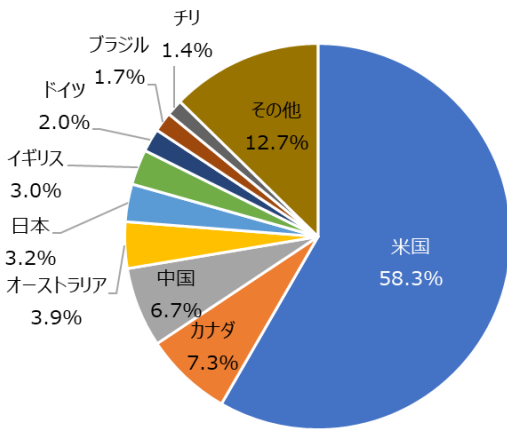
組入ETFの状況

組入ETF銘柄数：14銘柄

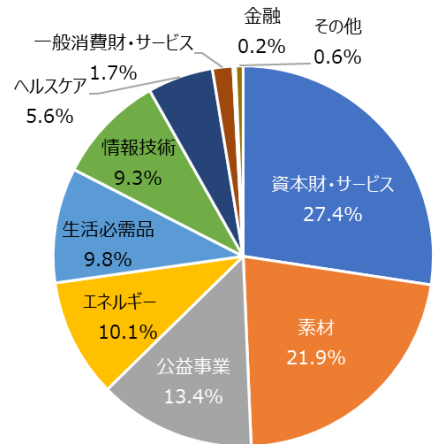
投資テーマ	代表的な銘柄	概要
水関連	Invesco Water Resources ETF (PHO)	住宅、事業、および工業向けの節水・浄水製品を製造する米国上場企業を構成銘柄とするNASDAQ OMX US Water Indexに連動する投資成果を目指す。
	First Trust ISE Water Index Fund (FIW)	水供給、水ろ過、流水技術、その他の水関連技術に従事する企業で構成されるISE Water Indexに連動する投資成果を目指す。
食料関連	VanEck Agribusiness ETF (MOO)	主に大型・中型株に投資し、種子や肥料、農機具、食品加工業者などアグリビジネス全体に関連する企業を対象としたMVIS Global Agribusiness指数の投資成果を目指す。主な投資先は、生活必需品、材料、工業製品の各セクター。
	iShares MSCI Global Agriculture Producers ETF (VEGI)	肥料、農薬、農産物の生産、農機具の製造、パッキング食品、食品製造、農産物の販売に従事している企業を対象とするMSCI ACWI・セレクト・アグリカルチャー・プロデューサーズ・インベスタブル・マーケット・インデックスに連動する投資成果を目指す。
エネルギー関連	資源エネルギー Energy Select Sector SPDR Fund (XLE)	米国の大型エネルギー株を保有。原油・天然ガスの開発・生産会社、掘削および他のエネルギー関連サービスを提供する企業に投資する。
	新エネルギー Invesco Solar ETF (TAN)	太陽光発電技術、バリューチェーン全体（原材料、製造、設置業者、太陽光発電所運営、融資）、およびパワーインバータ/カプセル化などの太陽光発電産業の有価証券を時価評価するMAC Global Solar Energy Indexに連動する投資成果を目指す。

※代表的な銘柄は、当社が各テーマを代表するETFであると判断した銘柄を例示しています。

国別比率



業種別比率



組入上位10銘柄

順位	銘柄	組入比率
1	DEERE & CO	4.3%
2	NUTRIEN LTD	2.4%
3	ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	2.3%
4	CORTEVA INC	2.2%
5	AMERICAN WATER WORKS CO INC	1.8%
6	EXXON MOBIL CORP	1.5%
7	DANAHER CORP	1.5%
8	ENPHASE ENERGY INC	1.5%
9	XYLEM INC	1.4%
10	ROPER TECHNOLOGIES INC	1.4%

※ファンドが組入れているそれぞれのETFに含まれる個別企業の情報をもとに集計しています。また、ファンドのキャッシュ比率は考慮していません。
※比率は、保有ETF全体を100とした構成比率を表します。

巻末の「ご留意事項」を必ずご確認ください。

お金のデザイン・エッセンシャル・プロダクト・ファンド

愛称：明日への礎

○お金のデザイン

ファンドの投資リスク

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として人が生きるために必要不可欠と考えられる水関連テーマ、食料関連テーマ、エネルギー関連テーマを中心に構成された世界の市場投資信託証券（ETF）への投資を行いますので、組入れた有価証券の値動きにより、当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。したがって、**当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預貯金とは異なります。**預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドの主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク	当ファンドでは実質的に主にETFに投資します。ETFの価格は一般に大きく変動します。有価証券等の市場全体の価格変動あるいは個別銘柄の価格変動により当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。
為替リスク	外国為替相場の変動により外貨建資産の価格が変動するリスクをいいます。一般に外国為替相場が対円で下落（円高）になった場合には、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。従いまして、外貨建資産が現地通貨建てでは値上がりしている場合でも、当該通貨の為替相場の対円での下落（円高）度合いによっては、当該資産の円ベースの評価額が減価し、ファンドの基準価額の変動および分配金に影響を与える要因となります。また外貨建資産への投資は、その国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性もあります。当ファンドでは、為替リスクに対して為替ヘッジを行わないことを原則としているため、円と外国通貨の為替レートの変化がファンドの資産価値に大きく影響します。
信用リスク	当ファンドが実質的に主に投資するETF等に組入れられている有価証券等の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、ETFの価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
流動性リスク	当ファンドにおいて有価証券等を実質的に売却又は取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響を及ぼす可能性があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払を行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。 ※販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています
換金単位	1口単位 ※販売会社によって異なる場合があります。
換金価額	換金（解約）申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金（解約）申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	当初申込期間 当初申込期間の最終日（2022年9月27日）の販売会社が定める時間までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを申込み分とします。 継続申込期間 申込受付不可日を除く販売会社営業日の午後3時までとします。
購入・換金 申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所、ロンドンの銀行の休業日には、購入・換金のお申込みは受けません。
信託期間	無期限（2022年9月28日設定）
繰上償還	次のいずれの場合等には、繰上償還することがあります。・ファンドの受益権の口数が10億口を下回るようになった場合・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	原則毎年9月10日（休業日の場合は翌営業日）初回決算日は2023年9月11日とします。
収益分配	年1回、毎決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。※販売会社との契約によっては、再投資が可能です。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」の適用対象です。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。

巻末の「ご留意事項」を必ずご確認ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間においては1口当たり1円）に3.30%（税抜3.00%）を上限として販売会社が定める 手数料率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	換金（解約）申込受付日の翌営業日の基準価額に0.15%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	<p>ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.65%（税抜1.50%）。</p> <p>※この他に、実質的に投資対象とする上場投資信託証券には運用管理等に係る費用がかかりますが、ポートフォリオの運用目的に従い、銘柄入替も行うことから、事前に料率、上限額等を表示することができません。</p> <p>運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6か月終了日（当該終了日が休業日の場合はその翌営業日とします。）および毎計算 期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。</p> <p>信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">配分</th> <th colspan="3">運用管理費用（信託報酬）（年率）</th> </tr> <tr> <th>委託会社</th> <th>販売会社</th> <th>受託会社</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.814%（税抜0.74%）</td> <td>0.814%（税抜0.74%）</td> <td>0.022%（税抜0.02%）</td> </tr> </tbody> </table>	配分	運用管理費用（信託報酬）（年率）			委託会社	販売会社	受託会社		0.814%（税抜0.74%）	0.814%（税抜0.74%）	0.022%（税抜0.02%）
配分	運用管理費用（信託報酬）（年率）											
	委託会社	販売会社	受託会社									
	0.814%（税抜0.74%）	0.814%（税抜0.74%）	0.022%（税抜0.02%）									
その他の費用・手数料	<p>組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が、信託財産より支払われます。法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限とする額が日々計上され、毎計算期間の最初の6か月終了日（当該終了日が休業日の場合はその翌営業日とします。）および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。</p> <p>※これらの費用は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>											

委託会社、その他関係法人

委託会社	株式会社お金のデザイン（ファンドの運用の指図等を行います。）
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社（ファンドの財産の保管および管理等を行います。）
販売会社	委託会社にお問い合わせください。（ファンドの募集・販売の取扱い等を行います。）
照会先	<p>株式会社お金のデザイン</p> <p>電話番号 03-6629-7090（受付時間：委託会社の営業日の9:30～17:00） ホームページ https://www.money-design.com/</p>

* 上記費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および投資者の皆様の保有期間等により異なるため、事前に記載することができません。

販売会社一覧

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人日本STO協会
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第370号	○				
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号	○				
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○	○	○		○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第32号	○				
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○				
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○				
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第24号	○				
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○				

※販売会社一覧は10月14日時点。

※投資信託説明書（目論見書）は上記販売会社にご請求ください。

ご留意事項

■当資料は、株式会社お金のデザインが作成した情報提供用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。■投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します（外貨建資産を組入れる場合は、為替変動リスクもあります）。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではなく、また登録金融機関から購入された投資信託は投資者保護基金の補償対象ではありません。